

脳ドックの目的

脳卒中の大部分は予防可能な病気です。また、脳には脳卒中の他に、脳腫瘍など重大な結果を招く病気が少なくありません。このような異常を早期に発見して対策を講じ、発病を未然に防ぐことを目的としたものが脳ドックです。

当院の脳ドックの特徴

総合病院としての機能を活かし、診療各科の専門医により検査が行われます。検査結果についても、これらの専門の医師により判定された成績が集められて、最後に総合的な判定がなされます。

脳ドックコース

コース	実施日	料金
<1日コース> 8:30~13:00頃 頭部MRI検査及び頭部MRA検査を主体としたコースです。	水曜日、金曜日 (祝日・年末年始除く)	43,900円

検査項目：○身体測定 ○腹囲測定 ○頭部MRI検査 ○頭部MRA検査 ○血圧測定 ○心電図
○頸動脈超音波検査 ○CAVI/ABI検査
○血液検査（肝機能系・腎機能系・脂質系・糖尿病・血球系） ○尿検査 ○認知機能検査

(人間ドック・脳ドック) お申し込み～結果表送付までの流れ

- ◇原則として健診希望日の2週間前までに、窓口またはお電話にて予約申し込み
- ◇当院より、問診表・ご案内資料の送付（予約日の約1ヶ月～2週間前に送付）
※オプション検査は予約日の1週間前までお申し込みください。
- ◇結果表の送付

結果表が送付されるのは、受診日から3～4週間後になります。また、検査によっては医師の判定に時間をいただく場合があり、さらに期間をいただくことがございます。迅速な対応を心がけておりますので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

人間ドックは予約制です。
あらかじめお申し込み下さい。

お問い合わせ・お申し込みは

山形市立病院済生館ドック担当

〒990-8533 山形市七日町一丁目3番26号

電話 023(634)7105
(直通)

FAX 023(634)7138



2023.06

2023年度

人間ドックのご案内

お問い合わせ・お申し込みは

山形市立病院済生館ドック担当

電話 023(634)7105 (直通)

- 予約受付 毎週月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
- 受付時間 8:30～17:00

人間ドックの目的

若い年代から人間ドックに入ることをおすすめします。その理由は、中年になってから多発する高血圧、心臓病、糖尿病などの生活習慣病やがんは、初期段階では自覚症状がなく、ある程度進行してから初めていろいろな症状が起きるといふ例が多いからです。したがって、症状が現れてから診察を受けたのでは遅すぎるわけです。そのために成人病をチェックできる多くの検査を実施するのが、人間ドックなのです。早期胃がんをはじめ、初期の糖尿病、肝臓病、胆のうの病気、動脈硬化症など多くの病気が早期発見されています。

当院の人間ドックの特徴

- 済生館では、総合病院としての機能を活かし診療各科の専門医により検査が行われます。検査結果についても、これらの専門の医師により判定された成績が集められて、最後に総合的な判定がなされます。
- 従来的一般撮影を胸部ヘリカルCTスキャン検査にすることで、肺がんの早期発見をめざします。
- 当院では精度の高い胃内視鏡検査を、2日コースに加え、1日コースでも標準検査として行っています。

人間ドックコース

コース	実施日	料金
<1日コース> 8:30~12:00頃 当院の基本コースで、特に忙しい方や日帰りで検査を済ませたい方にお勧めです。	月～金曜日 (祝日・年末年始除く)	40歳未満男女 39,990円 40歳以上男性 52,520円 40歳以上女性 54,660円
<2日コース> 9:15~翌12:00頃 1泊2日の日程で検査を行います。ゆとりを持って検査を受けたい方にお勧めです。	休 止 中	

実施日：祝日・年末年始等により、曜日の変更、または実施しない日があります。お問い合わせください。

人間ドック検査項目詳細

○ … セット検査 △ … オプション検査 — … 検査なし

検査項目	1日 (40歳未満)	1日 (40歳以上)	詳細
一般診察	○	○	ドック担当医師が診察します。
身体測定	○	○	身長・体重・腹囲を測定し、太りすぎ・やせすぎ・体脂肪の程度を調べます。
腹囲測定	○	○	
肥満度	○	○	
呼吸器	胸部ヘリカルCT	○	単純X線写真では認識できないような早期肺がんの発見に有効です。
	肺機能検査	○	肺活量等を測定し、換気障害の有無を調べます。
	喀痰細胞診検査	△	早期の肺・気管支部分のがんの発見に有効です。
循環器	血圧	○	生活習慣病の1つである高血圧症を調べます。
	心電図検査(安静時)	○	不整脈や心筋梗塞、刺激伝導の異常などを調べます。
消化器	胃内視鏡検査(経鼻)	△	内視鏡によって食道・胃・十二指腸の病気の有無を調べます。
	便潜血反応検査	△	肉眼ではわからない消化管からの出血の有無を調べます。
	ヘリコバクター・ピロリ抗体検査	△	ピロリ菌感染の有無を調べます。
	胃がんリスク層別化検査(ABC分類)	△	血液検査により、ピロリ菌感染の有無と胃粘膜萎縮状態を組み合わせ、胃がん発生のリスクを判定します。
腹部超音波検査	○	○	肝臓、すい臓、腎臓、胆のうの異常を調べます。
肝機能	総ビリルビン	○	肝臓で作られる黄色い色素で、肝臓等に障害が生じると高値を示し、黄疸等が起こります。
	ALP	○	肝臓や小腸、骨等から作られる酵素で、これらの臓器に異常があると血液中に流れ出ます。
	GOT (AST)	○	肝臓や心臓等に含まれる酵素で、これらの臓器に障害が生じて細胞が壊れると高値を示します。急性肝炎、心筋梗塞等が疑われます。
	GPT (ALT)	○	
	LDH	○	糖がエネルギーに変わるときに働く酵素で、心筋や肝臓、骨格筋の組織が破壊されたときに高値を示します。
	γ-GTP	○	たんぱく質を分解する酵素で、アルコール性肝障害等で高値を示します。
	総蛋白	○	血液中のたんぱく質の総量を表し、肝機能や腎機能に障害が起こると値が変動します。
腎機能	尿素窒素	○	体内でエネルギー源として使用されたたんぱくの燃えカスで、腎機能が悪くなると高値を示します。
	クレアチニン	○	
	尿一般検査	○	蛋白、潜血、糖、ウロビリノーゲン定性(肝臓で作られるビリルビンからできる物質。肝障害の有無の目安)を調べます。
	糸球体濾過値(eGFR)	○	慢性腎臓病の早期発見に有効です。
	尿酸	○	プリン体が代謝された後の老廃物で、増えすぎると痛風や尿路結石の原因となります。
	尿沈渣	○	赤血球、白血球、円柱(腎臓の変性した細胞が固まったもの)、細菌の有無を調べます。
脂質	総コレステロール	○	血液中にはコレステロールという脂質が含まれており、ホルモンや細胞膜を作る働きがあります。増えすぎると動脈硬化を進行させます。
	HDL-コレステロール	○	善玉コレステロールと呼ばれ、悪玉コレステロールを取り除く働きがあります。少ないと動脈硬化の危険が高くなります。
	LDL-コレステロール	○	悪玉コレステロールと呼ばれ、多すぎると動脈硬化や心筋梗塞を引き起こします。
	nonHDL-コレステロール	○	総コレステロールから善玉コレステロールを除いた値で、動脈硬化のリスクを調べます。
	中性脂肪	○	体内でもっとも多い脂肪で、値が高いと動脈硬化を進行させます。

検査項目	1日 (40歳未満)	1日 (40歳以上)	詳細		
甲状腺	甲状腺機能検査		△ △	甲状腺刺激ホルモン(TSH)に加え、甲状腺ホルモン(FT 3、FT 4)を検査し、甲状腺機能を調べます。	
	糖尿病	空腹時血糖	○	○	空腹時の血液中のブドウ糖濃度を測定します。
HbA1c		○	○	過去1~2ヶ月の平均的な血糖の状態を反映します。	
血球系	白血球数	○	○	細菌の感染、炎症があると増加します。	
	赤血球数	○	○	貧血等の有無を調べます。	
	ヘモグロビン	○	○	血液中の赤血球に含まれる色素(血液の赤さの元)の量。	
	ヘマトクリット	○	○	血液中の赤血球の割合。	
	血小板数	○	○	出血を止める働きをする血小板の量。	
眼科	血液像	○	○	白血球に含まれるいろいろな種類の細胞を調べます。	
	視力検査	○	○		
	細隙顕微鏡検査(前眼部)	○	○	白内障、結膜炎等の有無を調べます。	
	精密眼圧測定	—	△	眼球の硬さを測定し、眼球の内圧を調べます。	
精密眼底検査	○	○	全身の血管の中で唯一血管を直視できる眼底を調べることにより、動脈硬化や高血圧の状態をみます。		
	歯科	歯周病検診		△ △	パノラマ撮影・視診により、虫歯・歯肉炎・歯周病の有無を調べます。
外科	診察	女性	△	○	乳腺・甲状腺の視診・触診。
	乳房X線撮影(マンモグラフィ)				乳房専用のX線撮影法で、触診ではわかりにくい小さなしこりの発見に有効です。
婦人科	内診・超音波検査	女性	△	△	卵巣・子宮の疾患の有無を調べます。子宮入口の細胞を採取し、子宮頸がんの有無を調べます。
	子宮頸部細胞診検査				子宮奥の細胞を採取し、子宮体がんの有無を調べます。
	子宮体部細胞診検査				ヒトパピローマウイルス感染の有無を調べる検査です。
HPV検査	△	△			
前立腺特異抗原検査(PSA)	男性	△	△		血液検査により、前立腺疾患の有無を調べます。
耳鼻科	聴力検査	○	○	中音域と高音域での聴力検査です。	
	耳鼻科診察	△	△	耳鼻科医師が診察し、耳・鼻・のどの疾患の有無を調べます。	
	喉頭ファイバースコープ検査	△	△	内視鏡を用い、炎症や喉頭がん等の腫瘍の有無を調べます。	
肝炎	HBs抗原検査	△	△	B型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。	
	HCV抗体検査	△	△	C型肝炎ウイルス感染の有無を調べます。	
CAVI / ABI検査	△	△	両腕と両足首の血圧・脈を測定し、動脈の詰まり・弾力性を調べます。		

オプション検査料金(全で一週間前までにお申し込みが必要です。)

喀痰細胞診検査(キャンセル不可)	3,240円	便検査(40歳未満のみ)	900円
耳鼻科診察	810円	胃内視鏡検査(40歳未満のみ)	12,100円
喉頭ファイバースコープ検査(耳鼻科診察を受ける方のみ)	6,600円	(セット)便検査+胃内視鏡検査(40歳未満のみ)	12,520円
子宮体部がん検診(子宮頸部がん検診を受ける方のみ)	3,680円	前立腺特異抗原検査(PSA)	2,940円
HPV検査(子宮頸部がん検診を受ける方のみ)	3,870円	甲状腺機能検査(TSH、FT 3、FT 4)	5,420円
歯周病検査	6,890円	(セット)前立腺特異抗原検査+甲状腺機能検査(男性のみ)	6,780円
CAVI / ABI検査	1,430円	子宮頸部がん検診(超音波検査を含む)	7,000円
胃がんリスク層別化検査(ABC分類)(胃内視鏡受けない方のみ)	3,370円	(セット)子宮頸部がん検診+喀痰(女性のみ)	8,820円
ヘリコバクター・ピロリ抗体検査(胃内視鏡受ける方のみ)	760円	乳がん検診・乳房X線撮影(40歳未満女性のみ)	3,090円
		精密眼圧測定(40歳以上のみ)	900円
		HBs抗原検査	2,550円
		HCV抗体検査	2,730円
		(セット)HBs+HCV	3,700円

※胃内視鏡検査から胃X線検査への変更はできません。胃X線検査を希望される場合は、各市町村で実施している胃がん検診等の受診をお勧めいたします。

※胃内視鏡検査を希望されない場合は、12,100円をコース料金から差し引きいたします。一週間前までにご連絡ください。